



金澤北ロータークラブ



金沢城菱櫓
写真提供 高島聡会員

米山梅吉記念館について

平成20年3月22日 幹事 中田龍一氏

金沢北ロータリークラブのみなさま、ようこそ米山梅吉記念館にご来館いただきありがとうございます。

記念館は、昭和44年9月16日開館し、本年で38年となります。記念館は、全国のロータリアン、その関係団体を受け入れる日本では唯一の施設であります。

記念館も、平成14(2002)年11月27日ピチャイRI会長の公式訪問を機に記念館は名実ともに日本の更には世界の記念館として認知され、また、これを機会にロータリーのマークを提示されることを許されました。

近年は記念館にて移動例会を開催するロータリークラブも多くなりました。記念館はより多くのロータリアンのご来館をいただきたいと思っております。また、ロータリークラブの移動例会を開催していただきますよう、広報活動しております。

米山梅吉とロータリー

日本ロータリーの創始者で大正9(1920)年、東京ロータリークラブ初代会長となった米山梅吉翁は、慶応4(1868)年、大和高取の藩士 和田竹造の三男として、東京都芝田村町に生まれました。明治5年、5歳のとき、父竹造が死亡したため、一家は母が三島大社の神官、日比谷家の娘であったことから、三島に移り住んだ。

米山は、長泉村にあった映雪舎という小学校(現在、長泉小学校)に入学し、望まれて、長泉の地に北条時代から400年も続いた旧家・名主の米山家の養子となり、後に米山家の一人娘はると結婚した。

旧沼津中を経て上京、20歳で渡米、8年間留学し、オハイオ州ウェスレアン大学などに学び、28歳で帰国した。

帰国後、三井銀行入行、若くして重役、大正13年、三井信託銀行を創立、初代社長、昭和9年三井報恩会理事長に就任。

一方、大正9(1920)年、日本に初めて国際ロータリーの思想を導入し、日本で最初のロータリークラブ、東京ロータリークラブを創立し、初代会長に就任した。のちに国際ロータリースペシャルコミッショナー、ガバナー等を歴任された。

米山は、日本ロータリークラブの創始者として、ロータリーの精神をもって献身的に国際奉仕、社会奉仕の道を貫き通した人物である。

日本の戦前におけるロータリーは、米山梅吉を中心に動いていたといっても過言ではなく、日本のロータリーは、米山により性格づけられたと言ってもよいと思います。

しかし、日本ロータリーは、第二次世界大戦の波に洗われて、昭和15(1940)年に国際ロータリーから脱退した。戦後、昭和24(1946)年になって、再び復帰加盟した。

米山は、復帰を目前にして昭和21(1969)年4月28日、78歳で、長泉町下土狩の別荘で逝去した。

1 記念館のあゆみ

当記念館は、我が国ロータリーの創始者である米山梅吉翁の遺徳を偲び、後々までその偉業を顕彰し、ロータリー関係資料を保管整備し、ロータリーの精神の普及を行い、広く社会に貢献する目的をもって、昭和44年3月26日、静岡県より財団法人として設立許可を得、昭和44(1969)年9月16日、財団法人米山梅吉記念館が発足しました。

発足に至る経緯を願いますと、昭和42(1967)年6月地元クラブである沼津北、沼津、三島、伊豆長岡(現伊豆中央)が米山記念館建設の発案をしました。

記念館の建設にあたっては、米山家本邸跡地に、米山家ゆかりの人々、沼津、沼津北、三島、伊豆長岡(現伊豆中央)、熱海、伊東、下田、南熱海、吉原、富士宮、富士の近隣11ロータリークラブ、2620地区をはじめ、2590・2780地区、東京ロータリークラブ等の寄附によって総工費1200万円で、六角形のモダンな建物が、昭和44(1969)年9月16日開館しました。(旧記念館)

記念館には、米山梅吉翁をはじめ、ロータリーを育成し、その発展に貢献された方々の遺品やロータリー関係の諸資料を展示してありましたが、わずか50㎡に満たない展示室、20席足らずの会議室であったため、来館者等に不便をかけたこと、建築後25年経過による建物の老朽化、加えて長泉町の都市整備事業に伴う道路拡張計画により、記念館のシンボルである長屋門を移転しなければならない等諸般の事情から、平成8年、新館建設の計画が浮上して参りました。

また、この時期が米山翁五十回忌、日本に初めてロータリークラブが創立されてから75周年の年にあたりましたので、これを機に、新館建設を計画し、全国のロータリークラブに呼びかけました。幸い全国34地区から1419クラブのご賛同をいただき、多額の拠金が寄せられました。加えまして東京ロータリークラブ、ロータリー米山記念館奨学会、長泉町、2620地区、個人の特別寄附等大口拠金をもいただくことができ、平成9年7月16日地鎮祭行われ、総工費33,000万円にて、平成10(1998)年4月28日新館が完成しました。

2 記念館の管理運営

記念館は、近隣ロータリークラブ会員及び昭和60年4月28日創立の長泉ロータリークラブが地元クラブとして加わり、維持管理に努めていました。

新記念館の完成を機に記念館は寄附行為を変更し、理事及び評議員の役員構成を全国的に改組拡大し、また、2620地区では地区組織として米山梅吉記念館委員会を設け、また、ガバナー委嘱の米山記念館運営委員会制度が導入されました。

地区委員には3名、運営委員には、静岡第2分区の三島、

伊豆長岡、御殿場、三島西、裾野、長泉、三島南の7クラブ、第3分区内の沼津、沼津北、沼津東、沼津西の4クラブ、更には山梨第4分区から1クラブより概ね2名の運営委員を選出され、記念館運営の支援活動が行われています。

3 記念館の主な事業

◎記念祭の開催

- ①創立記念祭（秋の例祭及び9月16日）
- ②春季例祭（翁の命日、4月28日）

◎館報の発刊

平成15年4月創刊、全国のロータリアンへの情報誌として年2回春号・秋号を発刊、2008年春号として第11号を発刊

◎最近の主な行事等

- ①国際ロータリー会長ビチャイ・ラタクル記念館公式訪問（H14.11.27）
記念講演・記念植樹・記念碑
- ②創立35周年（H16.9.18）
記念式典・記念講演（文化勲章受賞者大岡信）
- ③創立35周年記念誌発刊（H17.4.28）
「超我の人 米山梅吉の遺音」
- ④平成17年9月17日 創立記念祭特別企画
「還ろう、米山梅吉の原点に」と題したシンポジウム開催
- ⑤平成18年9月16日 創立記念祭
1994～1995年度RIのテーマ「友達になろう」の記念碑の除幕

- ⑥平成19年9月15日 創立記念祭特別企画
文化講演会
演題「バーミヤンの仏教美術」
講師 静岡県立美術館館長 宮治昭氏

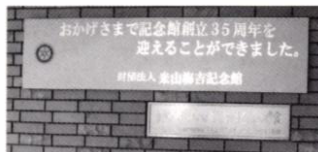
4 記念館の財政について

記念館の組織も全国規模に拡大し、事業も増え、必然的に運営費や増加しております。

記念館は、財団法人であり、善意の寄附によりその運営に当たっています。記念館の健全な運営のため、事業資金は、おおよそ下記のとおりであり、皆様のご支援をお願いしております。

- ①運営費として2620地区から年間450万円、2590地区及び2780地区会員から一人200円。
- ②米山奨学会から年間200万円の寄附金。
- ③東京ロータリークラブの寄附金
- ④全国ロータリアン向け“100円の細い糸が館と全国を結ぶ”を合言葉に、「全国一人年間100円募金運動」を展開。
- ⑤賛助会員制度を設け、地区内外を問わず年一人金3,000円（1口）の賛助会員を募る。
- ⑥地区内の周年事業RC等に対し、特別寄附のお願いをしています。

以上、米山記念館訪問時の三枝徳造氏の卓話を簡単にまとめたものです。



4月・5月の例会変更・休会のご案内

- ……………金 沢RC……………
- 4月9日(水) 観桜会 午後6時 金沢ニューグランドホテル
- 4月30日(水) 休会
- 5月28日(水) ニコニコチャリティージャズコンサート
- 午後6時 ホテル日航金沢
- ……………金沢東RC……………
- 4月28日(月) 休会
- 5月19日(月) 50周年特別例会 午後3時15分 金沢国際ホテル
- ……………金沢西RC……………
- 4月11日(金) 観桜例会 午後6時 場所未定
- 5月2日(金) 休会
- ……………金沢南RC……………
- 4月1日(火) 休会

- ……………金沢北RC……………
- 4月10日(木) お花見夜間例会 午後6時30分 松魚亭
- 4月17日(木)→4月19日(土) 百万石RC10周年
- 5月1日(木) 休会
- ……………香林坊RC……………
- 4月14日(月) 観桜会 午後6時半 金城楼
- 4月28日(月) 休会
- ……………みなとRC……………
- 4月8日(火) 観桜例会 午後6時 かなや
- ……………百万石RC……………
- 4月3日(木) 会場変更例会 午後7時
- ビストロ金沢とどろき亭
- 4月24日(木) 休会（19日創立10周年記念例会の振替）
- 5月1日(木) 休会

第1657回例会

3月13日(木) 晴れ 12:30~13:30 松魚亭

1. クラブフォーラム
「ロータリー ルネッサンス」
2. 出欠
出席 41名 欠席 21名
出席率 66.13% ビジター 4名
3. 来訪者(敬称略)
金沢RC 河野良三
金沢西RC 中村吉輝
金沢南RC 中谷啓一
みなとRC 林 靖生
4. 幹事報告
・例会終了後、理事会開催
5. 皆出席顕彰(敬称略)
5ヵ年 吉井 清
6. お誕生日祝い(敬称略)
 - 1日 馬場 貢
 - 2日 中村芳明
 - 4日 横井清治
 - 5日 滝川真人
 - 8日 中田龍一
 - 11日 勝田浩之
 - 25日 畠 善昭
 - 29日 汐井俊彦
 - 30日 深山 彬
7. ご結婚記念日祝い(敬称略)
 - 4日 滝 憲三
 - 6日 小間井宏尚 松田忠秋
 - 7日 上田忠信
 - 11日 大澤久廣
 - 12日 川口喜樹
 - 21日 水巻啓光
 - 22日 玉田善明
 - 27日 磯野進吾
 - 28日 馬場 貢
 - 29日 佃 一成
 - 30日 畠 善昭
 - 31日 卯野正博



ニコニコボックス

小間井君、中田(龍)君
本日はクラブフォーラムです。皆様、活発なご意見を！

吉井君 入会5周年をえました。勉強を続けたいと思っています。

卯野君 母の会葬お礼として。

中田(龍)君、勝田君、滝川君
誕生日に可愛いお花を頂きました。有難うございました。

滝君 結婚記念日を祝っていただいて。

大澤君 今月は結婚記念月です。

合計 24,000円(累計 823,000円)

第1658回例会

3月27日(木) 晴れ 12:30~13:30 松魚亭

1. 講話

金沢大学大学院人間社会環境研究科 教授 世古一穂氏
「つばやきを形に おもいをしくみに」



2. 出欠
出席 38名 欠席 24名
出席率 61.29% ビジター 6名
3. 来訪者(敬称略)
金沢RC 佐野由次
金沢南RC 高桑邦夫 川原善一 大竹正信
高桑 明 新保弾次

4. 幹事報告
・例会終了後、次年度理事会開催

ニコニコボックス

小間井君、中田(龍)君、木村君
本日の講師に、世古一穂様をお迎えして。宜しくお願いします。

大村君、本岡君、大澤君、松本君、澤田君、中村(實)君
3月22~23日に、米山梅吉会館研修旅行(総勢22名・現地集合2名含む)、日本のロータリーのルーツを探って勉強して参りました。全員無事、楽しく帰って来られましたこと、有難うございました。

佃君 過日の米山梅吉記念館訪問旅行には、皆様に大変お世話になり、楽しい旅でした。おまけに、ゴルフコンペでは2位で賞金まで頂きました。

中田(龍)君 ゴルフコンペではハンディキャップに恵まれ、3位を頂きました。有難きかな。

長谷川君 有松の美撰ギャラリーで個展をしています。遊びに来て下さい。

合計 16,000円(累計 839,000円)

理 事 会 報 告

3月13日(木) 出席者 13名

◆ 審議及び協議事項

- ① 金沢百万石RC 10周年記念事業協賛の件
事業内容及び主旨を再度お聞きしてから検討。
- ② 現代美術展後援の件 恒例により5万円の寄付
- ③ 京都洛北RC 来訪の件(友好委員会)
4月10日(木)~11日(金)
- ④ 金沢百万石RC 合同例会の件(例会委員会)
4月19日(土) ※4月17日(木)の当クラブ例会を振替登録料12,000円の内、2000円をクラブ負担とし、会費はお一人様10,000円とする
- ⑤ 親睦家族旅行の件(親睦委員会)
5月17日(土) 8時~19時30分
「住友活機園“特別拝観”と寿長生の郷プラン」

◆ その他

講 話 予 定

4月10日(木)
お花見夜間例会 入船亭 扇治氏

4月19日(土)
金沢百万石RC 10周年例会 ホテル日航金沢にて



会 長：小間井宏尚 S A A：本多 弘夫
会長エレクト：磯野 洋明 会 計：松田 忠秋
副 会 長：安宅 雅夫 広報委員長：的場 晴次
幹 事：中田 龍一 会 員 数：63名
副 幹 事：中村 實博 クラブ設立：昭和48年10月3日

例 会 日：木曜日 12:30~13:30
例 会 場：松魚亭 金沢市東山1-38-30
TEL<076>252-2271 FAX252-2273
事 務 局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所内
TEL<076>222-2525 FAX224-2882
E-mail:k-kitarc@aqu.hokuriku.ne.jp